

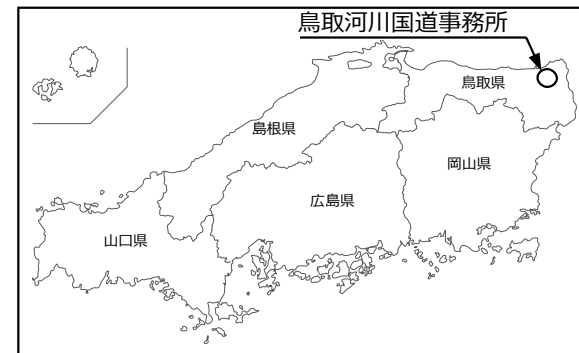
令和8年度
鳥取河川国道事務所
事業概要



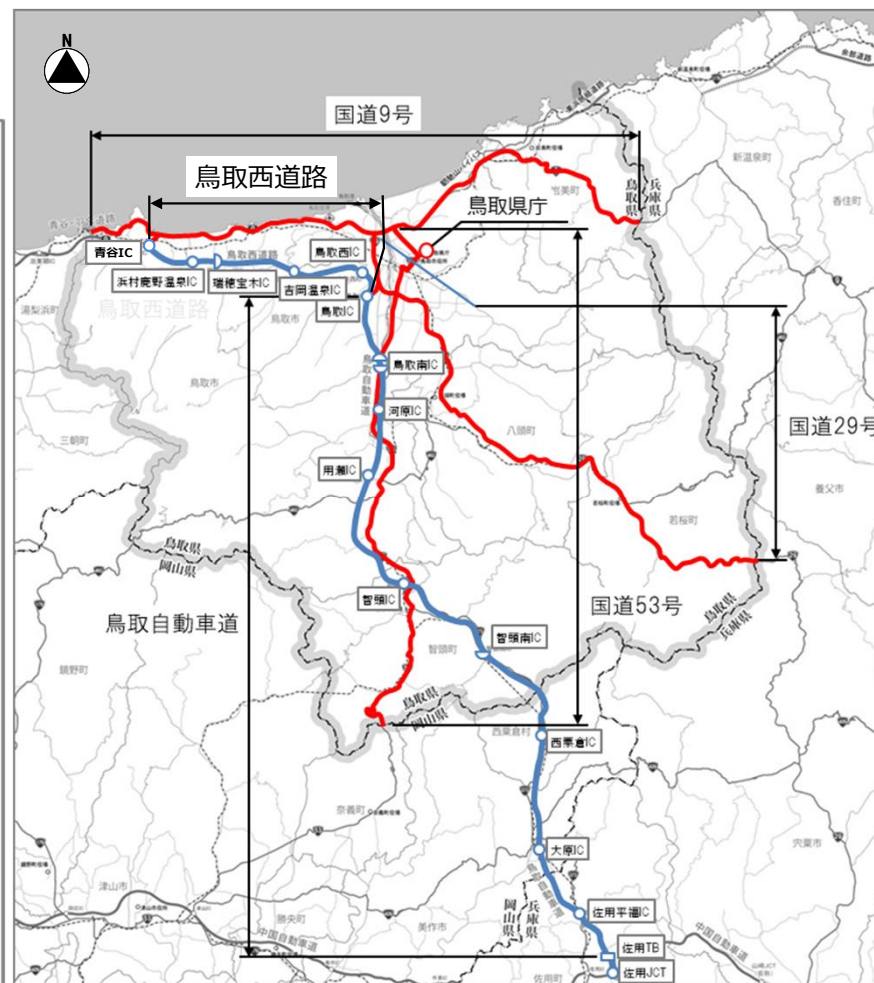
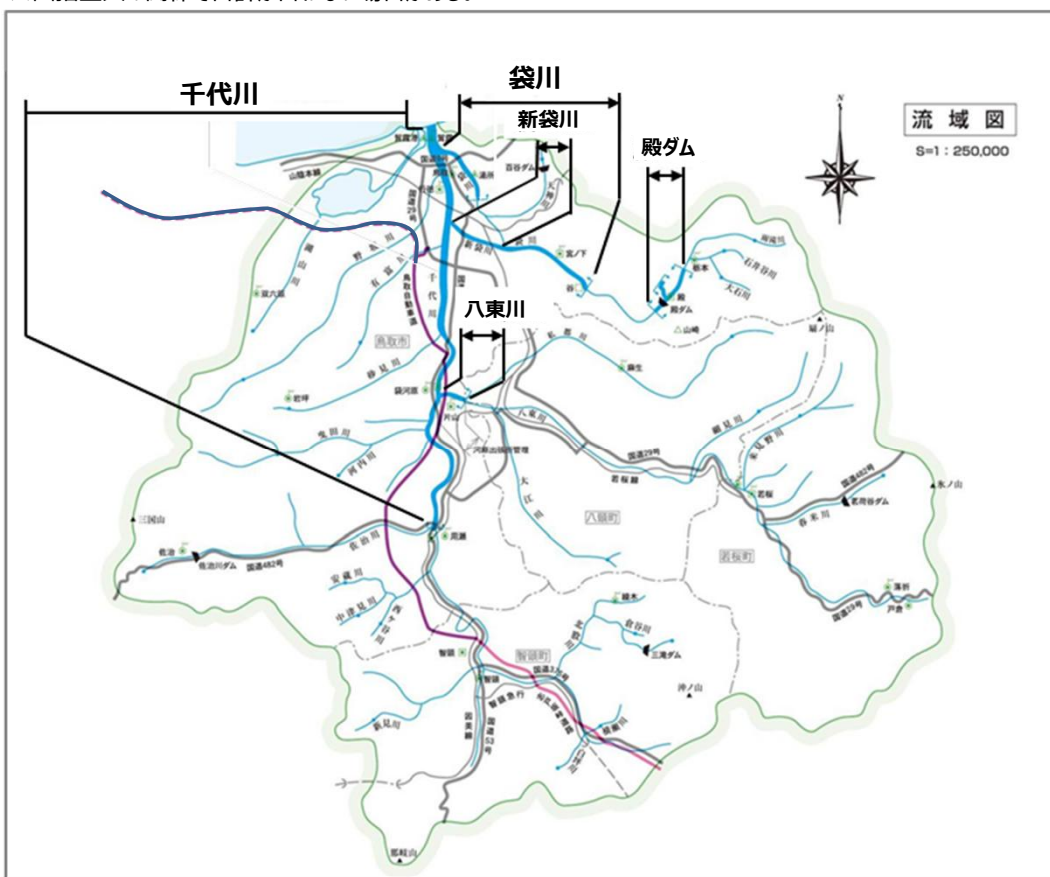
国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

1. 管理区間

河川名	管理延長 (km)	路線名	管理延長 (km)
千代川	26.0	国道9号	70.6
袋川	9.9	国道29号	49.2
八東川	1.3	国道53号	46.6
新袋川	3.2	鳥取自動車道	61.8
合計	40.4	合計	228.2

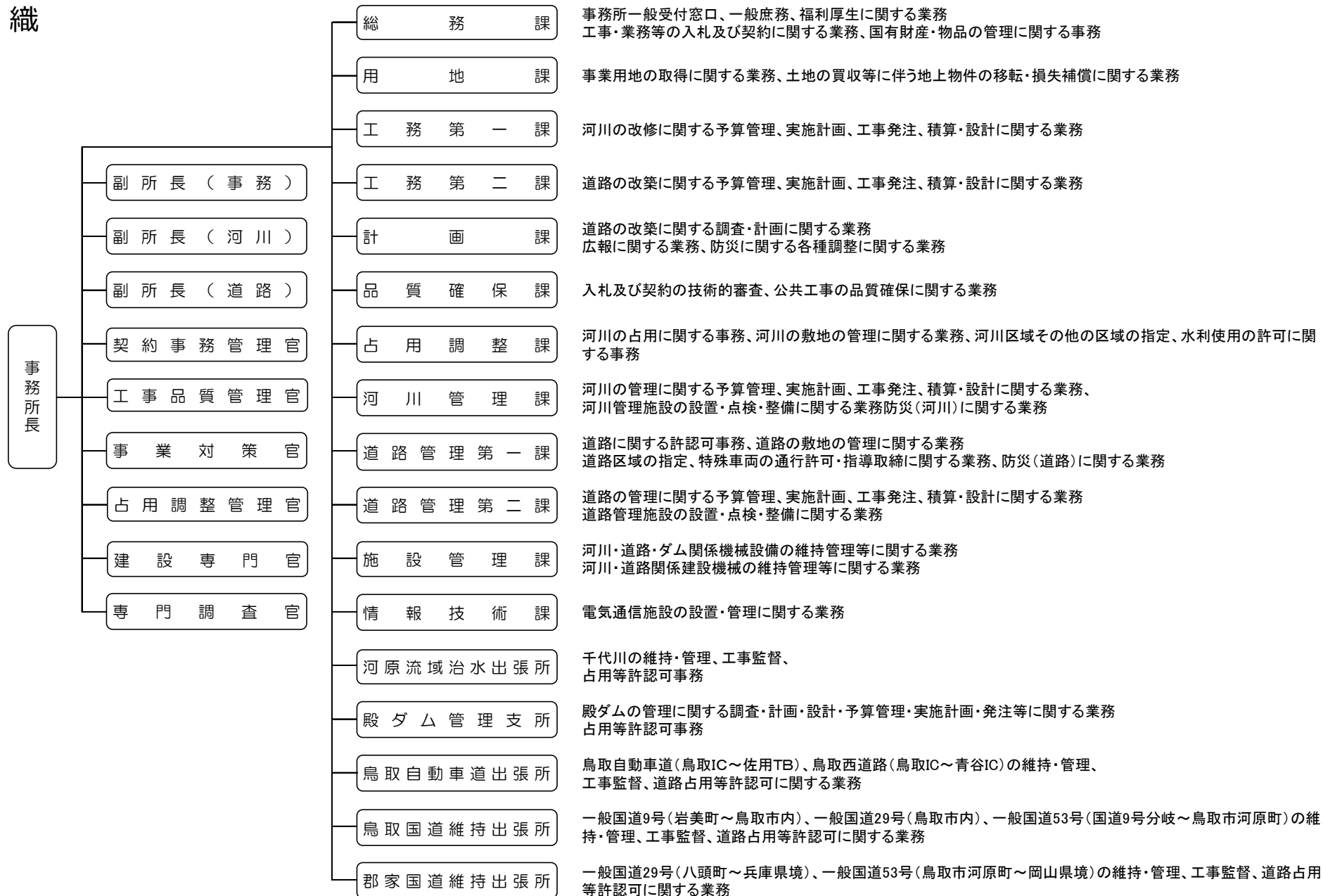


- ※河川の管理延長に、ダム区間は含まない。
- ※国道9号の延長70.6kmには、鳥取西道路の延長19.7kmを含む。
- ※鳥取自動車道の延長61.8kmには、国道373号（志戸坂峠道路）の延長18.7kmを含む。
- ※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



2. 組織及び人員

■ 組織



■ 人員

職員数	82名	事務	28名
		技術	54名

令和8年4月時点

3. 予算

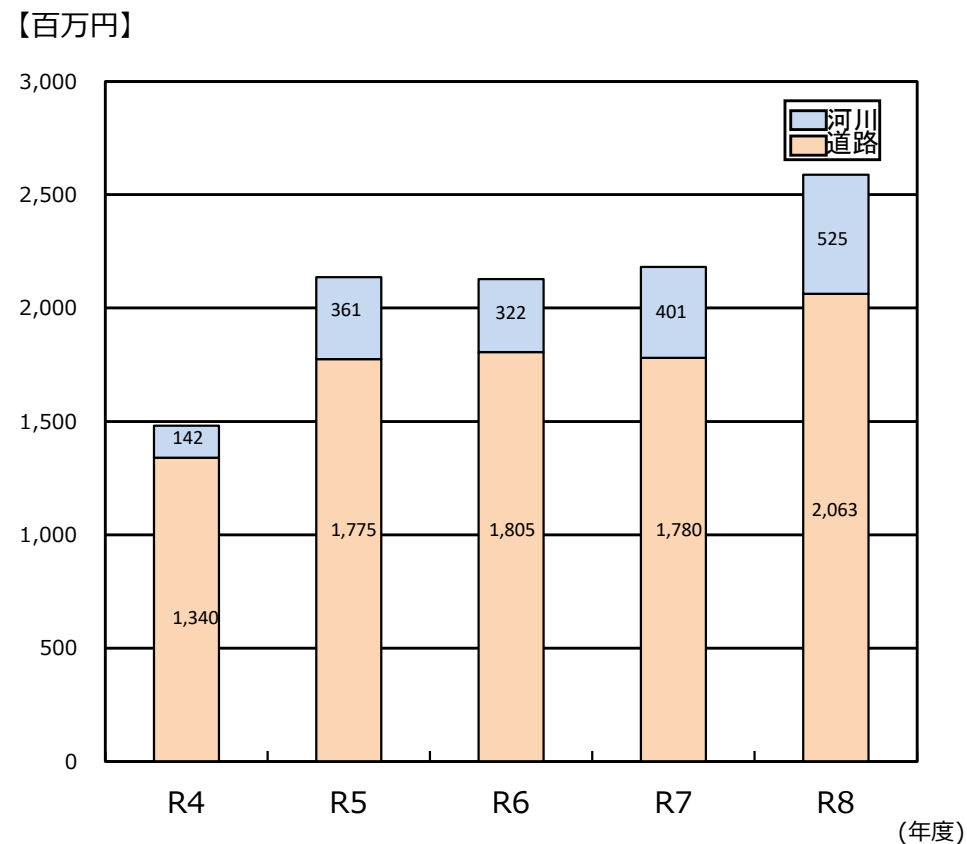
◆令和8年度予算（当初）

		(事業費割合)
事務所全体	約25億円（対前年1.19）	100%
○ 河川	約5億円（ " 1.31）	約20%
○ 道路	約20億円（ " 1.16）	約80%

事業費の比較

		事業費（単位：百万円）		対前年比 (①/②)
		R 8年度 (当初)	R 7年度 (当初)	
		①当初	②当初	当初
河川事業	改修	250	162	1.54
	環境整備	155	109	1.42
	応急対策	120	130	0.92
	小計	525	401	1.31
道路事業	改築	1333	1000	1.33
	交通安全	510	560	0.91
	電線共同溝	220	220	1.00
	小計	2063	1780	1.16
合計		2588	2181	1.19

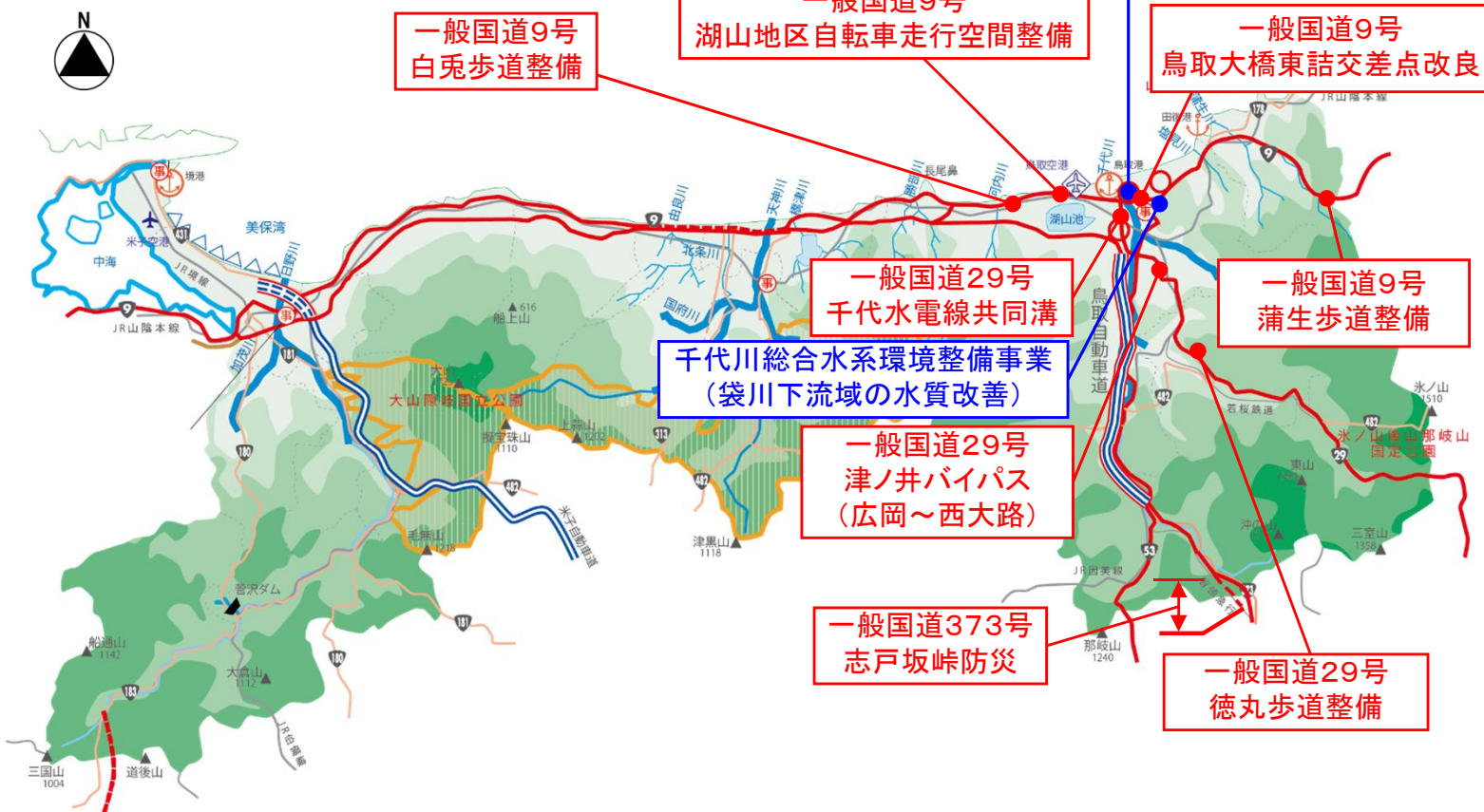
事業費の推移



- 注) 1. 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
 2. 事業費には、調査費、業務取扱費・災害復旧費を含まない。
 3. 上記予算の他に、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域防災対策事業費、道路維持管理費等がある。

4. 主要事業箇所

<位置図>



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業

事業名	事業分類	完成予定年度等	ページ
千代川河川改修事業(港町地区河道掘削事業)	河川	R9年度完成予定	P5
千代川総合水系環境整備事業(袋川下流域の水質改善)	河川	事業推進	P6
一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)	道路	事業推進	P7
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	事業推進	P8
一般国道9号 湖山地区自転車走行空間整備	道路	新規着手	P9
一般国道9号 蒲生歩道整備	道路	事業推進	P10
一般国道9号 鳥取大橋東詰交差点改良	道路	事業推進	P11
一般国道9号 白兔歩道整備	道路	事業推進	P12
一般国道29号 徳丸歩道整備	道路	事業推進	P13
一般国道29号 千代水電線共同溝	道路	事業推進	P14

せんだいがわ
千代川河川改修事業
みなとまち
～**港町地区河道掘削事業**～

事業費250百万円
※千代川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

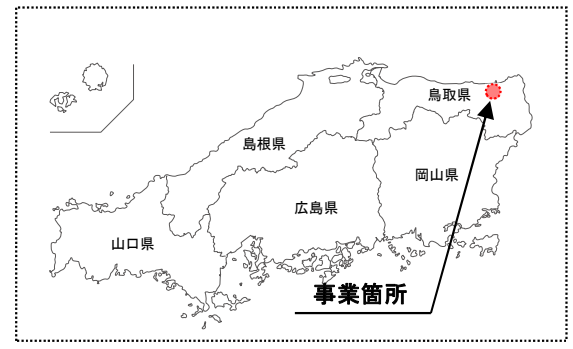
港町地区においては、流下断面が不足しているため、早期に整備を完了させる必要があります。
当該地区の浸水想定区域内には鳥取市街地が広がり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。
このため、「港町地区河道掘削事業」として、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

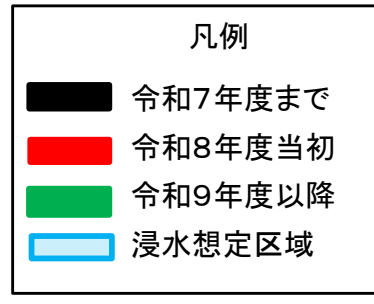
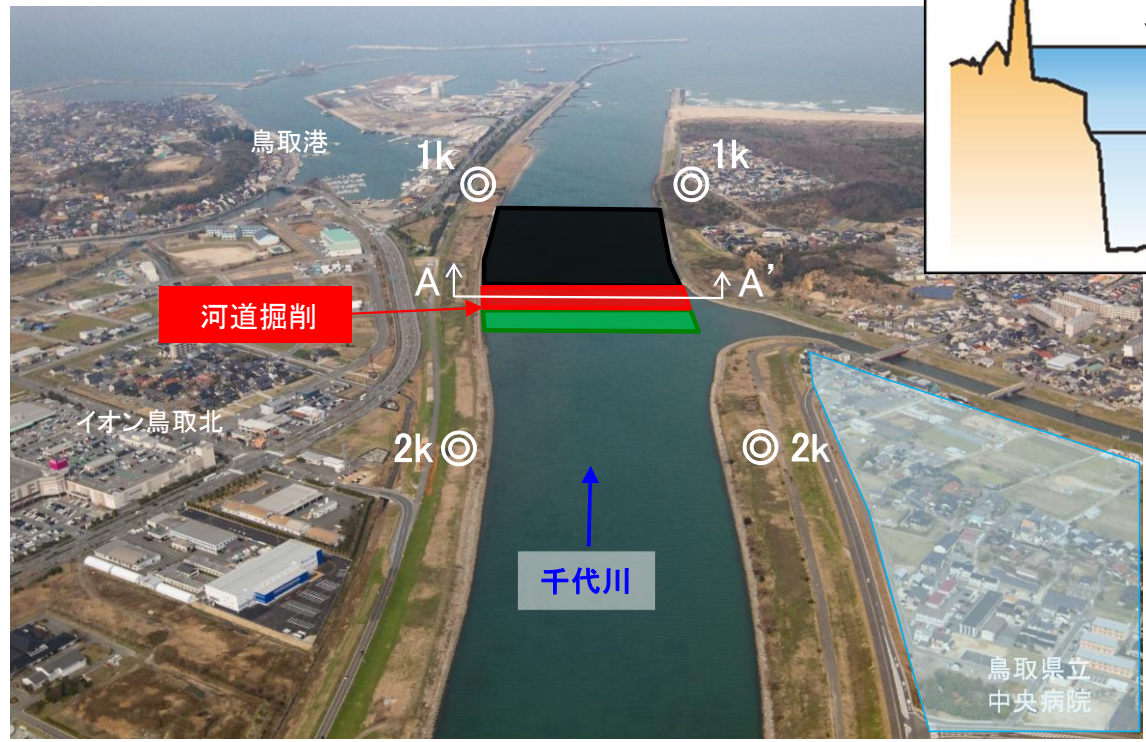
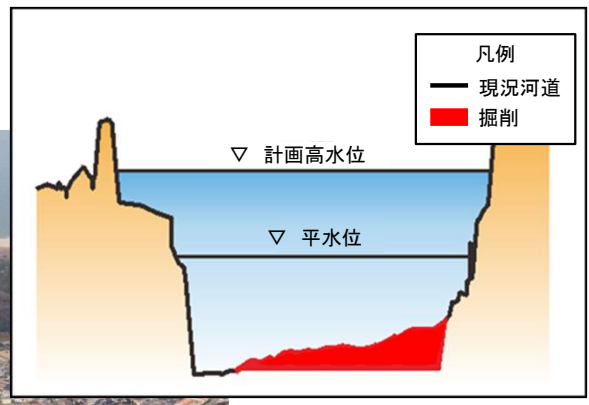
とっとり みなとまち
鳥取県鳥取市港町地先

3. 令和8年度 予定事業内容

港町地区において、河道掘削等を実施します。



整備イメージ(A-A'断面)



4. 期待される整備効果

河道掘削を実施することで、戦後最大洪水の昭和54年10月洪水に対し気候変動の影響を考慮した場合でも、洪水氾濫による浸水被害の軽減を図ります。

せんだいがわ
千代川総合水系環境整備事業

ふくろがわ
～袋川下流域の水質改善～

事業費155百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

袋川下流域は背後地に鳥取市街地が控えていますが、千代川下流域の水質と比べると、水質が悪く、川底には有機泥がたまり、水質悪化の要因となっています。

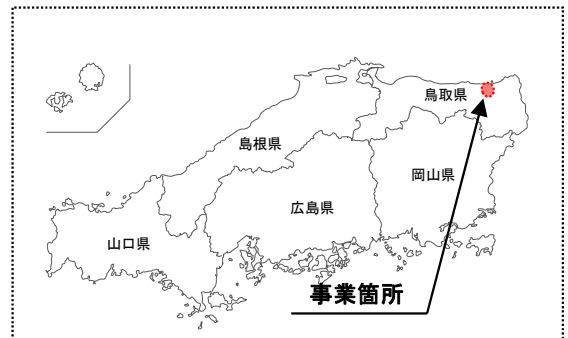
流水が少ない時期には、浮遊物等が漂流し、悪臭が発生することもあり、地域住民からは水質改善の要望が強く、県、市、地元と連携して水質改善に取り組んでいます。

国土交通省は底泥を除去することにより、水質改善を図ります。

2. 事業箇所

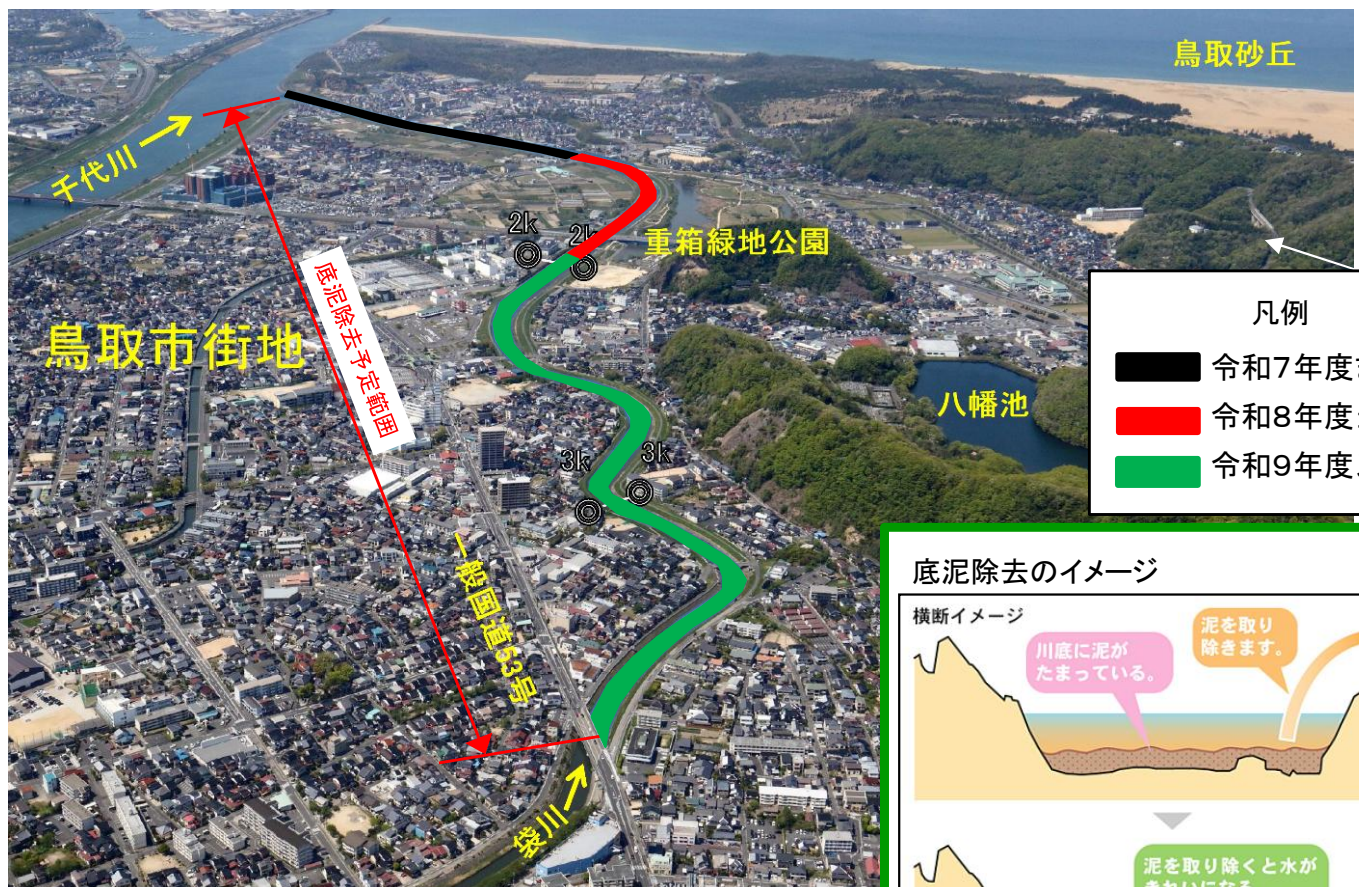
とっとり えび ゆどころちょう

鳥取県鳥取市江津～湯所町地先



3. 令和8年度 予定事業内容

底泥除去を実施します。



4. 期待される整備効果

底泥を除去することにより悪臭の発生を改善します。

水質が改善することにより、水面利用や散策などの利用が見込まれます。

一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)

事業費300百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

津ノ井バイパス(広岡～西大路)は、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び救急医療活動の支援を目的とした延長2.8kmの道路です。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市広岡～鳥取県鳥取市西大路

3. 令和8年度 予定事業内容

地質調査、橋梁設計、構造物設計等の推進、改良工事に着手します。

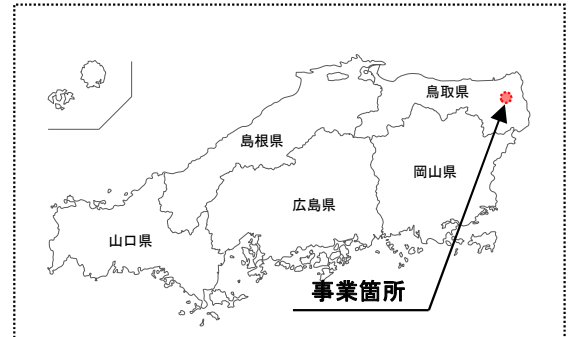


写真1 西大路交差点の混雑状況



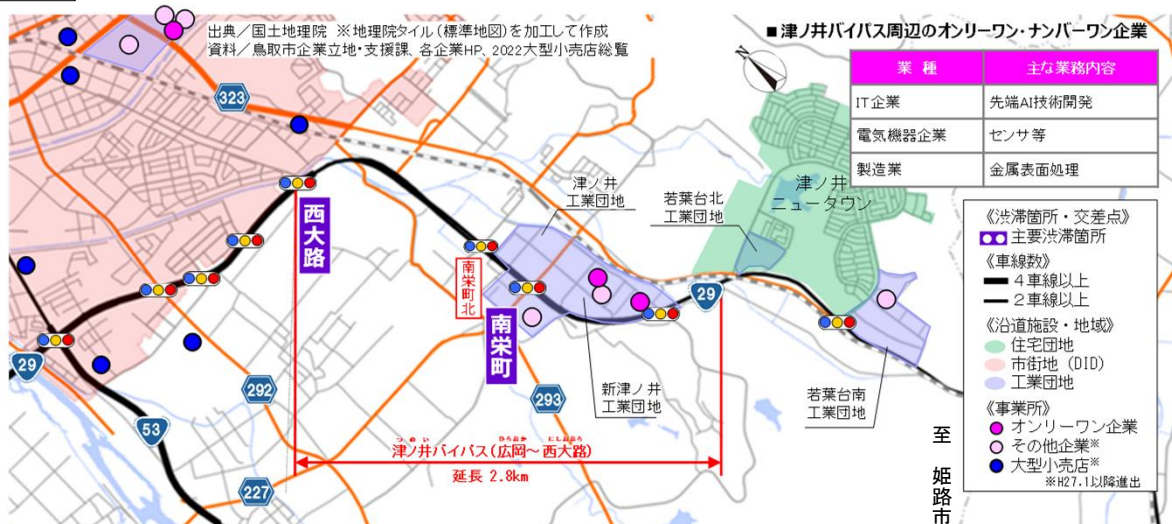
写真2 南栄町交差点の混雑状況

4. 期待される整備効果

交通混雑の緩和

津ノ井バイパス周辺には、複数の工業団地が立地しており、電気機械メーカーをはじめとして、多数の企業が進出しています。

交通混雑の緩和により、物流の円滑化が図られ、地域産業の活性化が期待されます。



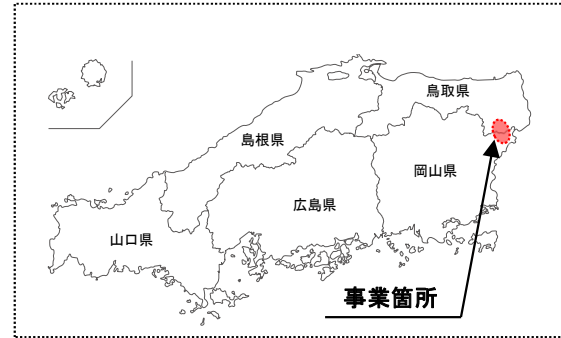
しとさかとうげ 一般国道373号 志戸坂峠防災

事業費1,033百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

志戸坂峠防災は、鳥取県東部、岡山県北部、近畿圏との連絡性の強化と速達性の確保、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と災害発生時の代替路確保等を目的とした延長 5.0kmの自動車専用道路です。



2. 事業箇所

岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町福原

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、用地買収、改良工事を推進します。



写真1 冬期の車両立ち往生状況



写真2 志戸坂トンネル内での単独事故状況

4. 期待される整備効果

■ 代替路確保による信頼性の向上

○志戸坂峠道路(坂根～駒帰)では、冬期のスタックや交通事故により通行止めが発生しており、周辺に代替路が存在しないため、大幅な迂回が生じています。志戸坂峠防災の整備により、当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回が解消し、道路の信頼性向上に寄与します。



出典：R3全国道路・街路交通情勢調査
※所要時間算出の速度は、混雑時旅行速度を活用

一般国道9号 ^{こやま} 湖山地区自転車走行空間整備

事業費10百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、鳥取県が「鳥取うみなみロード」として先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートに指定されており、また、世界に誇るナショナルサイクルルートの候補ルートとして選定されています。しかし、自動車交通量が多く、自動車の走行速度も高い区間であるにもかかわらず、自転車が自動車と混在しているため、安全で快適な走行環境の整備が必要となっています。

本事業は、道路空間の再配分による自転車走行環境の整備を行うものです。

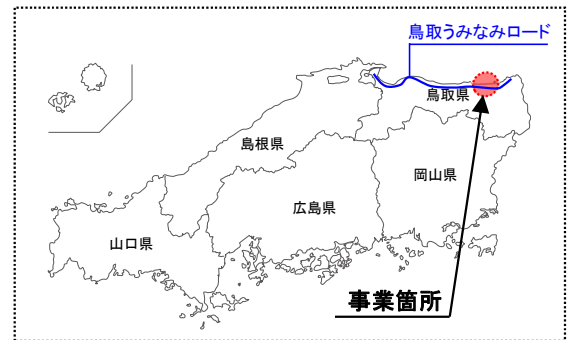
2. 事業箇所

とっとり こやまちょうきた とっとり ふしの
鳥取県鳥取市湖山町北～鳥取市伏野

3. 令和8年度 予定事業内容

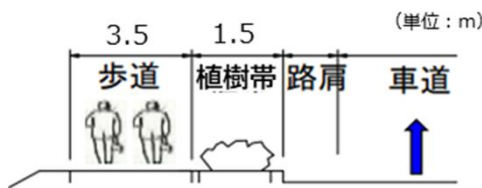
調査設計に着手します。

【位置図】



地理院地図（電子国土web）より引用

【現況断面図】



【計画断面図】



【現況写真】



一般国道9号 蒲生歩道整備

事業費35百万円

事業推進

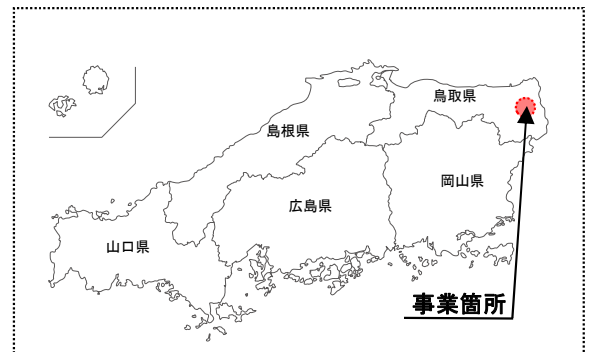
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、小学生がバス通学を行っていますが、バス停までの歩道が未整備で、バス停での滞留スペースも無いことから危険な状況となっています。また、岩美町地域防災計画に登録されている指定避難施設(「一寸法師の館」)への避難経路となる歩道も狭く、危険な状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩道整備及びバス停留所整備を実施し、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

2. 事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町蒲生



3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計を推進し、用地に着手します。

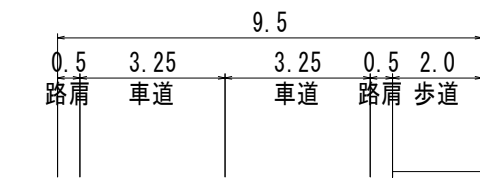
【位置図】



地理院地図(電子国土web)より引用

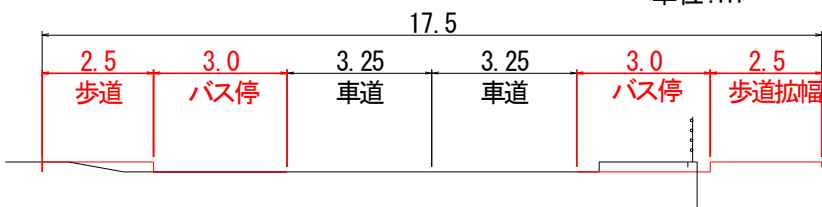
【現況断面図】

<単位:m>



【計画断面図】

<単位:m>



【現況写真】



スクールバス通学状況

一般国道9号 鳥取大橋東詰交差点改良

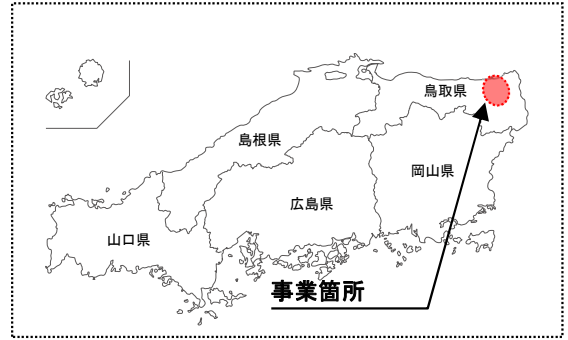
事業費50百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、^{とっとり}鳥取市中心部に位置しており、^{あきさとよしかた}国道9号と主要地方道秋里吉方線の交差点であるが、国道9号への分合流車線がないため、追突事故が多発している状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、分合流車線の追加を行うことで、追突事故の解消を図るものです。



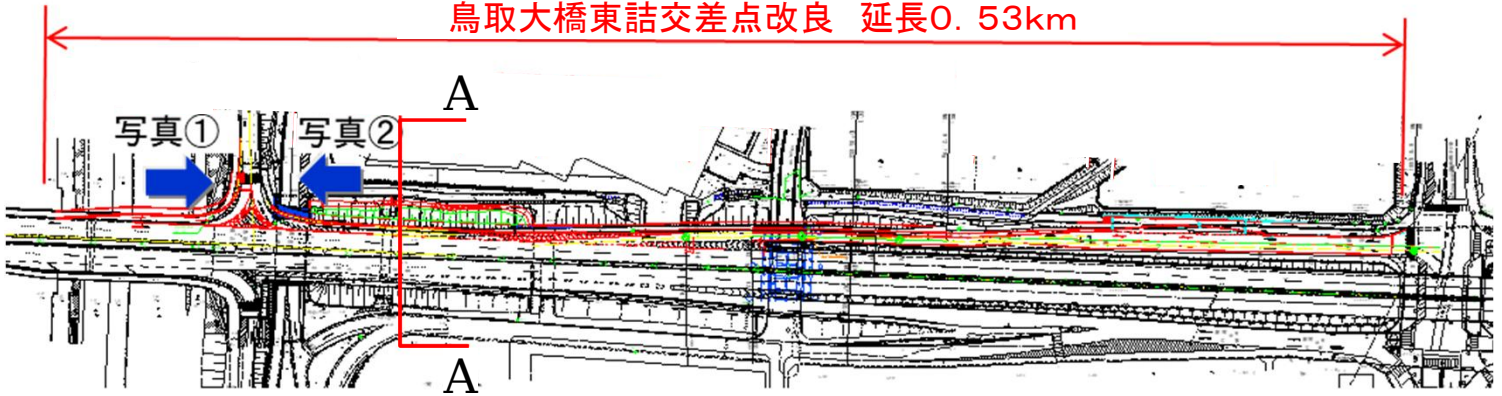
2. 事業箇所

^{とっとり あきさと}鳥取県鳥取市秋里

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計を推進し、工事に着手します。(事業区間全体を工事着手)

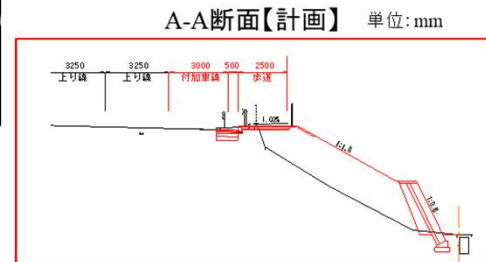
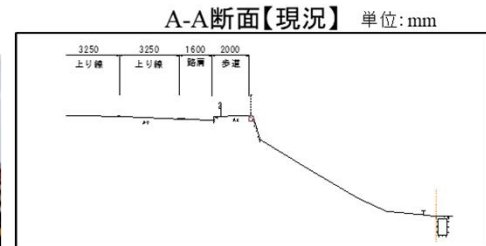
^{とっとりおおはしひがしづめ}鳥取大橋東詰交差点改良 延長0.53km



写真①：合流車線が無いため追突の危険性がある状況



写真②：分流車線が無いため追突の危険性がある状況



はくと 一般国道9号 白兔歩道整備

事業費155百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

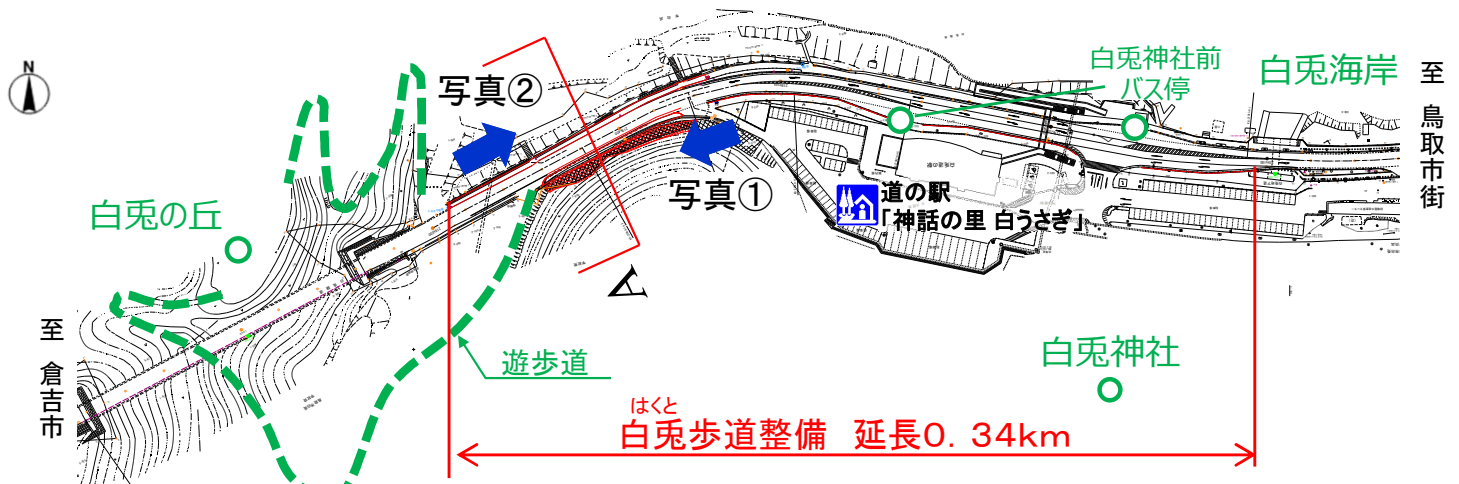
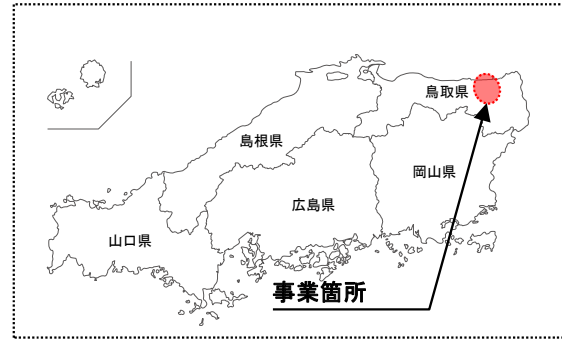
当該箇所は、観光名所である白兔海岸、白兔の丘や白兔神社などの観光客が多く、散策道が整備されていますが、歩道の一部が狭く、歩行者（観光客）が非常に危険な状況となっています。本事業は、上下線の歩道拡幅を行い、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

2. 事業箇所

とっとり はくと
鳥取県鳥取市白兔

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、公共補償、工事を推進します。

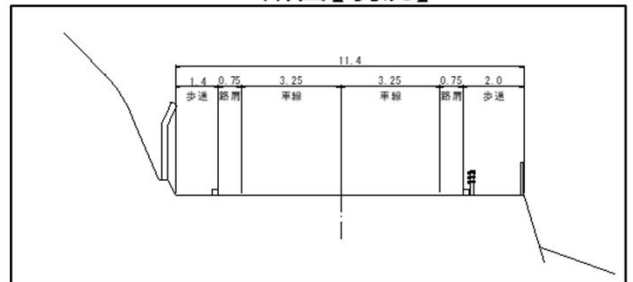


写真①：歩道状況①

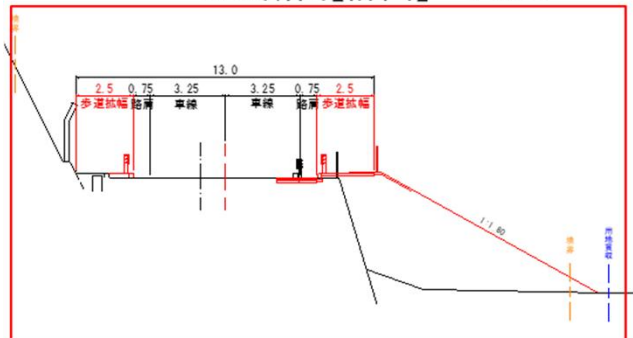


写真②：歩道状況②

A-A断面【現況】 単位:m



A-A断面【計画】 単位:m



一般国道29号 ^{とくまる} 徳丸歩道整備

事業費 30百万円

事業推進

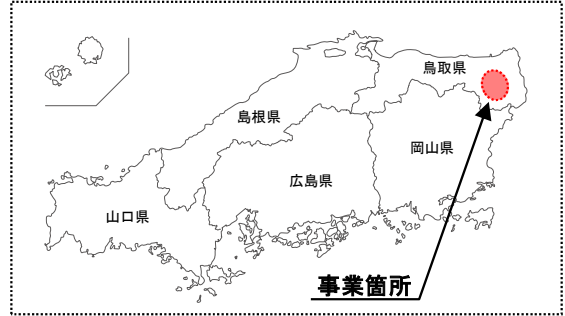
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、小学生がバス通学となっておりますが、国道の現況歩道幅員が狭く危険なため、近傍の道の駅にあるバス停まで北側の町道を利用し通学している状況です。ただし、北側の町道も住宅が密集しており歩道が無い^{しもとくまる}ため、危険な状況です。また、中学生は下徳丸口バス停を利用^{しもとくまる}してのバス通学となっておりますが、下徳丸口バス停はバス停留所が無く危険な状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩道拡幅及びバス停留所整備を行い、安全安心な歩行者空間の確保を図るものです。

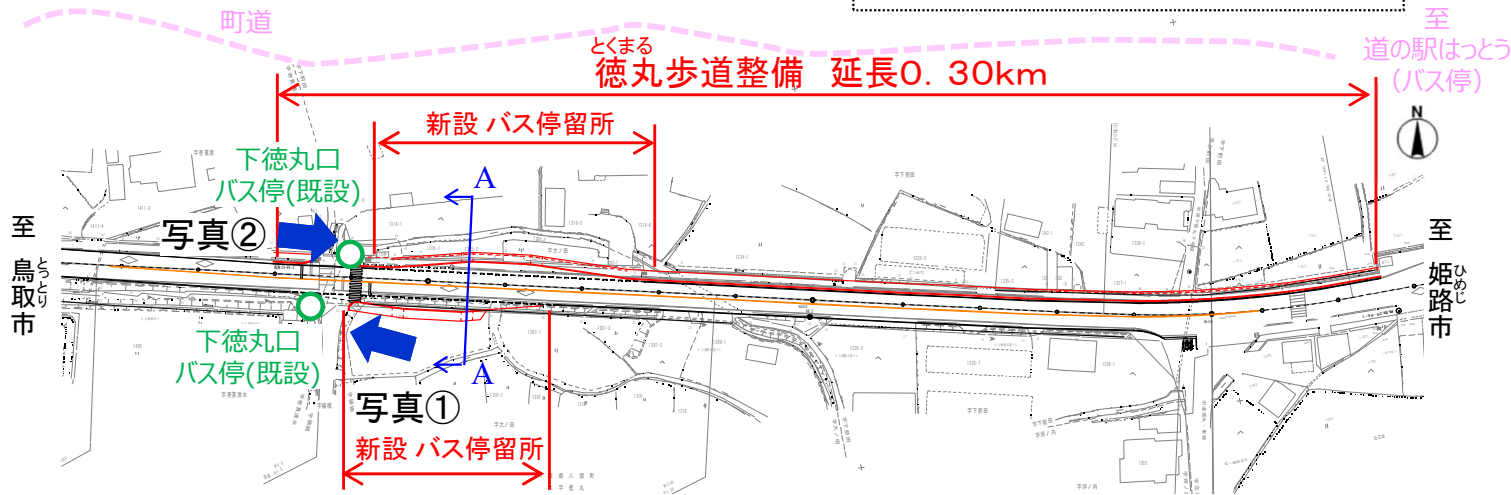
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡八頭町徳丸

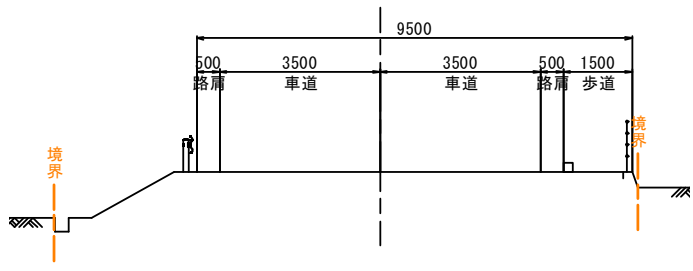


3. 令和8年度 予定事業内容

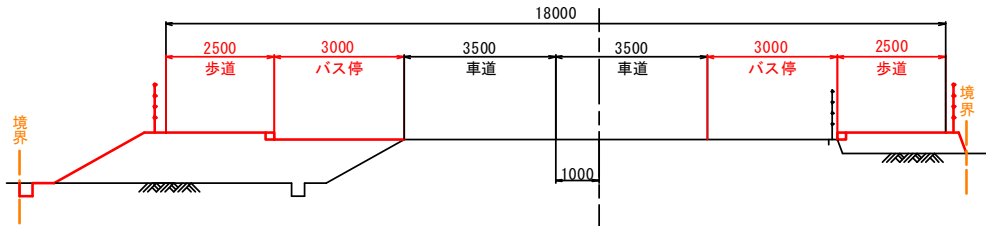
調査設計、用地買収を推進します。



A-A断面【現況】 (単位:mm)



A-A断面【計画】



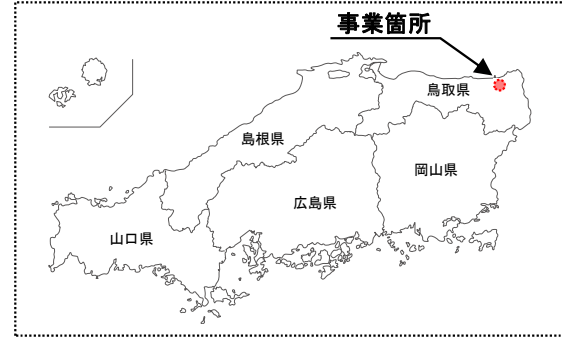
一般国道29号 千代水電線共同溝

事業費220百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

千代水電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



2. 事業箇所

鳥取県鳥取市徳尾～鳥取市千代水

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。

平面図



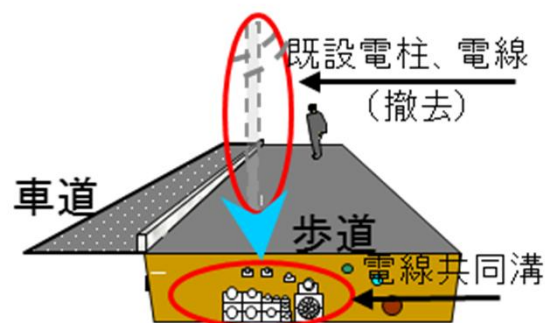
現況写真



令和2年1月撮影

4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞



＜飛来物による電柱倒壊の事例＞



＜歩行の支障となる電柱の事例＞